

**道農連**

2021（令和3）年 9月30日発行（第103号）

2021年9月の月間活動トピックス**上士別で支援米の収穫祭を開催／その他地区は中止**

食とみどり・水を守る全上川労農市民会議（構成団体：全上川農連、連合上川地協など）は9月15日に士別市上士別町でアフリカ支援米の収穫祭を開催し、関係者や地元の小学生ら約30人が稲の刈り取り作業を行った。児童は上士別農業経営者連盟の役員らの指導を受けながら稲を丁寧に刈り取り、その後、刈り取られた一部の稲は、当日中に地元の小学校へ運ばれ、低学年（1、2年生）の生徒等によって稲架掛けが行われた。

一方、道農連や連合北海道で構成する食・みどり・水を守る道民の会は由仁町の、食・みどり・水を守る道南地区労農市民会議は七飯町の、食とみどり・水を守る全上川労農市民会議は東鷹栖の収穫祭について、道内での緊急事態宣言発令に伴い、田植祭に引き続き、中止した。なお、田植え作業と同様、収穫作業も生産者のみで行われ、来年3月頃にマリ共和国へ発送される予定となっている。

道農業ジャーナリストの会第49回総会が開かれる

道農業ジャーナリストの会（H A J A、会長：坂下明彦北海道大学名誉教授）は9月15日、札幌市の道自治労会館で第49回総会を開催し、道農連は特別会員として参加した。総会では、2020年度事業報告及び収支決算報告、21年度事業計画及び収支予算案などを承認し、役員改選では坂下会長を再任した。

「みどりの食料システム戦略」の地域説明会が開かれる

北海道農政事務所は、農水省が5月に策定した「みどりの食料システム戦略」の考え方を周知するため、北海道の地域説明会を9月に各地で開催した。14日は函館・帯広会場（オンラインのみ）、15日は釧路・北見会場（オンラインと併用）、16日は札幌会場（オンラインのみ）、22日は旭川会場（オンラインのみ）で開催。道農連は16日の札幌会場と22日の旭川会場に参加し、戦略への理解を深めた。

9月の活動記録（上記以外）

8日 グリーンテクノパークてん菜研究会セミナー（オンライン）

10月の活動予定

7日 「牛のメタン80%削減に向けた新たな家畜生産システム」シンポジウム
8日 道農業再生協議会第2回水田部会、農水省との意見交換（リモート）
11日 三役会議、第5回執行委員会
20日 概算要求等に関する中央行動（～21日）
25日 第4回米・水田農業対策委員会
26日 第3回畑作・野菜対策委員会

◎詳しくは、「北海道農村新聞」（年間購読料1,800円・税込）をご覧ください。

お申し込み・お問い合わせは、道農連事務局（Tel011-241-5416）まで。

道農連 HP はこちら ⇒ <http://donouren.sakura.ne.jp/>

